

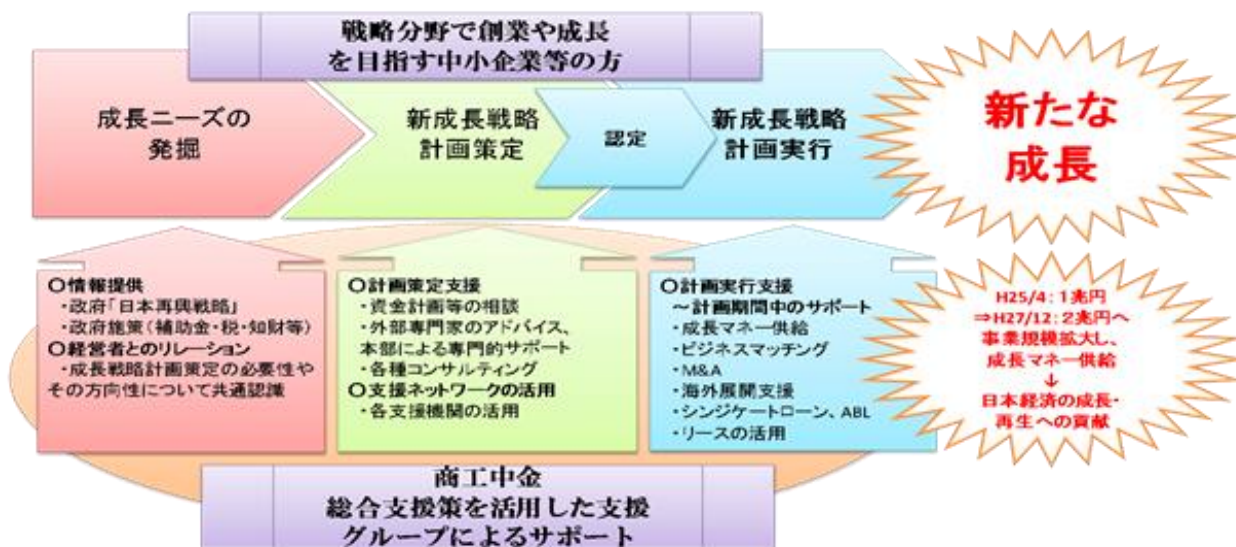
平成 28 年 1 月 4 日  
商 工 中 金

## 商工中金「成長・創業支援プログラム」の取組みについて ～実績 1 兆円を突破、目標額を 2 兆円へ上方修正～

商工中金は、平成 22 年 7 月に「成長戦略総合支援プログラム」を創設、5,000 億円を突破後、平成 25 年 4 月に「成長・創業支援プログラム」へ改称し、目標額を「新たに 1 兆円」と拡充して、成長分野で成長を目指す中堅・中小企業の皆さまの持続的な成長をサポートしてまいりました。

改称後も中堅・中小企業の皆さまから多くのご利用をいただき、平成 27 年 11 月までの 2 年 8 か月で貸出実績が 1 兆円を突破しました。

今後、目標額を「1 兆円」から「2 兆円」に上方修正する等、取組みを強化し、引き続き中堅・中小企業の皆さまの持続的な成長をサポートしてまいります。



### ■成長・創業支援プログラムの取組み強化のポイント

#### ① 目標額の上方修正

目標額を 1 兆円から 2 兆円に上方修正し、引続き新たな成長を目指す中堅・中小企業の皆さまを積極的に支援してまいります。

#### ② 重点分野への取組み

地域経済活性化支援の観点から、「農林水産業・農工商連携事業」、「医療・介護・健康関連事業」、「観光事業」等の地域資源の活用、「海外展開・輸出拡大等域外需要の開拓」に取り組む中堅・中小企業の皆さまを、地域金融機関と連携して、積極的に支援してまいります。

#### ③ 生産性向上に着目した取組み

6 次産業化や組合を活用した共同化・協業化等、生産性向上に取り組む中堅・中小企業の皆さまを積極的に支援してまいります。

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



## 1. 成長・創業支援プログラムの実績（平成27年11月末時点）

### 〈分野別実績〉

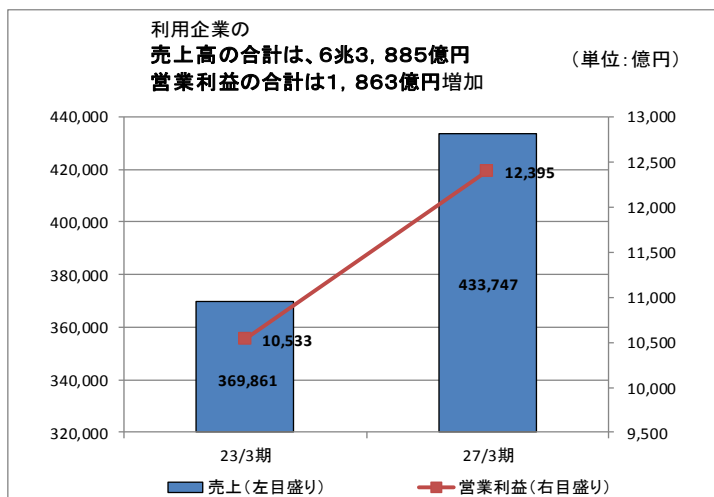
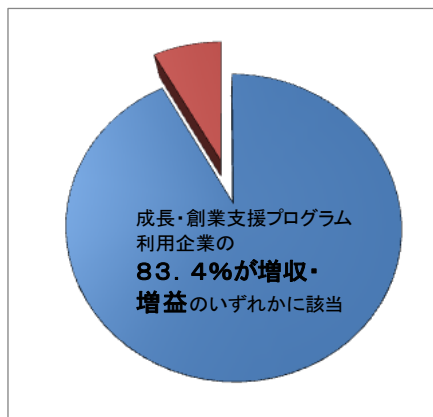
再生可能エネルギーへの取組みや省エネ商品の開発等の「環境・エネルギー事業」が最も多くなっており、累計の融資額ベースで約29%のシェアとなっています。続いて、独自の人材育成による生産性向上、サービスの高付加価値化のための支援等を中心とした「雇用支援・人材育成事業」、新市場を求めた海外進出や生産体制のグローバル化等により成長を目指す「アジア諸国等における投資・事業展開」となっています。

	平成25年4月（改称）以降	平成22年7月（制度創設）以来の累計
環境・エネルギー事業	2,850	4,723
雇用支援・人材育成事業	1,716	2,137
アジア諸国等における投資・事業展開	1,072	1,846
医療・介護・健康関連事業	765	1,266
研究開発	541	822
その他	3,060	4,579
合計（億円）	10,004	15,373

分野別	主な事例
先端分野	航空宇宙産業の関連部品製造に参入するための新工場建設および機械導入を支援
研究開発	食品原料の加工業者が、お菓子向けに素材の良さを引き出した乾燥粉末の生産を開始する取組みを支援
海外展開	自動車部品製造業者がアジア需要を取り込むためのインドネシアにおける現地法人立ち上げを支援
医療・介護	地域金融機関と協調し、全室ユニット型個室の介護療養型老人保健施設の開業を支援
医療・介護	精密プラスチック部品製造業者が光学医療機器メーカー向けの部品生産を開始する取組みを支援
高齢者向け	スポーツクラブ運営業者が、少子高齢化に対応するために高齢者向け事業を開始する取組みを支援
農林水産業	県産材の拡販とともにCLT工法向けに乾燥材を安定供給していくための大規模設備投資を支援
農林水産業	地元産品を活用して6次産業化に取り組む協同組合に対し、インギー地どりを活用した食堂の開店を支援

### 〈利用企業の成長〉

平成 27 年 11 月末までに 16,264 社のお客様にご利用をいただきました。このうち、比較対象が可能な 12,463 社の 23/3 期と 27/3 期の決算を比較すると、83.4%に当たる 10,394 社が増収、増益（営業利益増加）のいずれかに該当しています。また、売上の増加額は合計で 6 兆 3,885 億円、営業利益増加額は 1,863 億円となっています。



### 2. 地域別の取組状況（平成 22 年 7 月～平成 27 年 11 月）

